

# へいあん

夏号  
2011年



昨年の様子です

第11回

ふれあい祭り

開催

【ご案内】

- 日時：平成23年9月23日(金) 17:30～20:30
- 場所：沖縄療育園駐車場
- 主催：沖縄療育園・就労センターわかたけ・平安病院・メディカルKプラザ

## 目次

心と科学	2
東北地方太平洋沖地震こころのケアチーム	3
部署紹介 南2階病棟	4
障害者委託訓練の紹介	5
看護実習を終えて	5
平成23年上期消火避難訓練	5
わたしの手	6
あゆみ会	6
新人職員紹介	7
ちょっと聞いてみた。	7

## 誓いの言葉

私たちは「心を病める人にへいあんを」の基本理念のもとに

- ①療養者への貢献を第一義とし
- ②家族と共に、地域と共に
- ③より良い医療を提供するための努力を続けていきます。

## 診療科目

精神科、心療内科、内科

心の健康相談 / ストレスの相談 / 不眠の相談 / 児童、青年期の心の相談 / 心身症の相談  
精神科デイ・ケア / 精神科デイ・ナイト・ケア / 精神科作業療法 / 精神医療相談  
高次脳機能障害相談 / 認知症の相談 / 理学療法 / 訪問看護 / 老人医療 / 介護相談

## 受付時間および診療時間のご案内

受付時間・・・月～金：午前8:00～12:00 午後1:00～5:00  
土曜日：午前8:00～12:00

診療時間・・・月～金：午前9:00～12:30 午後2:00～5:30  
土曜日：午前9:00～12:30

休 日・・・土曜日午後・日曜日・祝日・8月1日(創立記念日)・年末年始は  
休診とさせていただきます。

そ の 他・・・初診の方や受診のご相談は医療相談係にてお話を伺います。  
お気軽にご相談下さい。



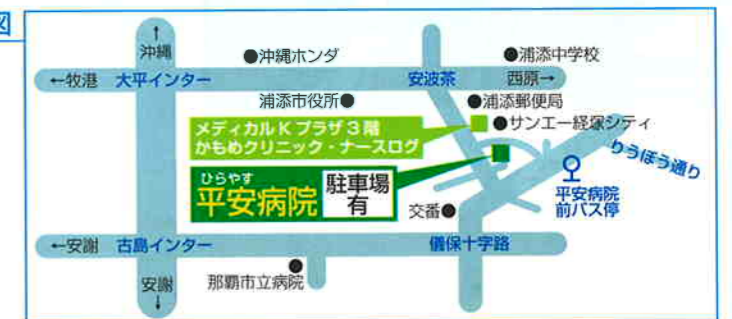
〒901-2553  
沖縄県浦添市経塚 346 番地

TEL.098-877-6467  
FAX.098-877-7320

<http://www.heian-hp.or.jp>



## 周辺地図



精神障害者社会復帰施設  
生活訓練施設  
「経塚苑」

〒901-2111  
沖縄県浦添市字経塚 348  
TEL: 098-875-0818  
FAX: 098-877-7061  
heian@ryucom.ne.jp

かもめクリニック

〒901-2111  
沖縄県浦添市字経塚 633  
メディカルKプラザ3階  
TEL: 098-988-0326  
FAX: 098-988-0926

訪問看護ステーション  
「ナース・ログ」

〒901-2111  
沖縄県浦添市字経塚 633  
メディカルKプラザ3階  
TEL: 098-870-4789  
FAX: 098-870-4788

精神障害者社会復帰施設  
通所授産施設  
就労プラザ わくわく

〒901-2114  
沖縄県浦添市安波茶 3-2-10  
TEL: 098-942-5200  
FAX: 098-942-5040  
heian-wakuwaku@ii-okinawa.ne.jp

# 東北地方太平洋沖地震

沖縄県こころのケアチームとして、第2陣が支援活動を行ってきました



4月に沖縄県こころのケアチームとして、平安病院から第1陣が派遣されました。その記憶も新しいなか、第2陣として5月23日から7泊8日の日程で、岩手県大船渡市の赤崎地区・綾里(りょうり)地区にて支援活動を行ってきました。今回のメンバーは、古田達彦医師をリーダーに、山崎千鶴子さん(看護師)、友利圭一さん(看護師)、伊井統章さん(精神保健福祉士)、滝友秀さん(臨床心理士)の5名が派遣されました。活動

を終え沖縄に戻ってから、前回と同様に院内にて活動報告会を開催致しました。ここで、この機関誌を通じて皆様にも第2陣の活動報告をしたいと思えます。第2陣チームの活動内容は、こころのケアチームが継続してケアに当たっている方々への訪問診療が主体でした。その他、こころの相談室が開設され、そこで診療を行うなど現地の状況・ニーズに応じ、支援方法も変化しつつあると感じました。また、ケアチームの携帯電話に直接相談依頼の連絡が来たり、新聞やテレビでこころのケアチームの活動が取り上げられるなど、現地のこころのケアへの関心が増しつつあるように感じました。

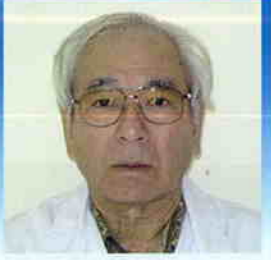
現地の様子は、まだまだ瓦礫が山のように積み重なっている地区や、逆に瓦礫すらなくなり辺り一面が何もなくなくなった地区など、地区によって

復旧の程度が様々でした。同様に、被災者の方々の心情も様々で、深い悲しみのなかにある方、日常生活がままならず途方に暮れている方、徐々に生活の立て直しを進めつつある方など、震災・津波被害の広がりや深さは想像を絶するものでした。現地の状況を鑑みると、今後も継続的かつ長期的な支援が必要と考えられます。しかし、一日でも早く本来の風光明媚な姿を取り戻し、被災に遭われた方々が元気になって欲しいと願っております。



現在、沖縄県への被災者の受け入れも開始されており、今後沖縄県内での被災者支援が求められると推測されま

## 心と科学



名誉院長  
平安 常良

「心なき科学、科学なき心は、人を幸福にしない」これは、昭和天皇の手術の執刀をした東大の故・横田教授の退任講義の最後の言葉であり、私の座右の銘である。いかに優れた、豊富な医学的知識を持ち、更に卓越した医療技術を持ち合わせていても人間としての人を愛する温かい心が伴わなければよい医療は出来ない。一方、患者様に対して、愛情に満ち溢れた医療を提供しても、医学の知識、科学的なノウハウに欠けた医療では患者様を幸福にすることは出来ない。

本当の医療とは、温かい人間愛と、豊かな医学的知識、技術が両輪の輪となって作動することが必須である。心も、科学的知識両方とも必要であり、どちらが欠けても患者様を真に幸福にすることは出来ない、私は横田教授の言葉を解釈している。

私たちは「心を病める人にへいあんを」の基本理念のもとに、患者様一人ひとりの人格、人権を尊重し、温かい、優しい心を持って患者様に安らぎとへいあんを与えるべく、日々働いていることを大変誇りに思っております。しかし、私共は精神科医療の専門家でありますから、単に心ばかりではなく、よりよい医療を提供するためには、絶えず精神科医学の知識を学び、精神科医療の技術を習得するよう努力し、心と、科学の両面から患者様の幸福に貢献いたしましょう。

部署紹介

## 南2階病棟

精神科救急病棟  
(スーパー救急)  
平成19年11月1日開設  
病床数42床

平均在院日数  
平成20年度・・・52日  
平成21年度・・・46日  
平成22年度・・・42日

特徴

「治療共同体」モデル病棟

療養者個人の回復過程に応じ、集団療法を導入。様々な職種の人で個別性を重視した治療を実現。

① コミュニティミーティング

治療の初期段階からの導入が可能で、病棟の療養者全員が対象の集団療法。

② PSミーティング (療養者とスタッフのミーティング)

責任レベルを検討する小集団療法。療養者個人の回復過程の確認。

③ 多職種の統合病棟

精神保健指定医3名、正看護師24名、精神保健福祉士2名その他、臨床心理士、薬剤師、作業療法士、栄養士と様々な職種の専門的な治療介入で療養者の退院までの支援を実施します。

現代社会では、様々な要因でストレスを受け、心に治療を必要とする疾患が増えています。「ストレス社会」と言われる現代。避けては通ることのできないこの時代に、私たち南2階病棟で働くスタッフは、入院された療養者の皆様に一日でも早く社会復帰していただけるよう、入院から退院まで安心して療養に専念できる環境づくりを心がけています。「怖い」「暗い」「なかなか退院できない」...といったイメージだった古い精神科の体制はここにはありません。明るい環境、ゆつくりとくつろげる空間。そして何より、「早期社会復帰の実現」という目標に対しては、平均在院日数42日(平成22年度)を実現し、3年前の開設時と比較して10日の短縮につながっています。



## スタッフ

平均年齢 36.7歳

南2階病棟には、ビーチサッカー国体出場選手、マラソンランナー、プロレスラーなど...。びっくりするほどの個性派ぞろい。



## 障害者委託訓練の紹介

平成18年4月の障害者自立支援法と改正障害者雇用促進法の施行により厚生労働省が障害者雇用政策の一環として「障害者の態様に応じ多様な委託訓練」事業が全国で開始されました。沖縄県から、医療法人へいあんが、これまでの精神障害者雇用実績を評価され平成18年度、委託訓練施設となりました。

おもな訓練内容は「実技」(職場実習・企業実習)「学科」(SST・栄養学・職場講座・職業生活講座)の習得を行い職業に必要な知識を身につけ、集団でのコミュニケーションが図れ、職業人として基本的なマナー習得の支援を行なってきました。早いもので平成23年度9期生の卒業をむかえました。下記の写真は第9期生卒業式の写真です。はばたけ5人の訓練生よ!



## 看護実習を終えて

沖縄看護専門学校専任教員の高良勝俊と申します。平成21年度より本校の精神看護学実習を受け入れて頂いてから、今年で約百人の看護学生が実習を終えました。

実習でお世話になった卒業生達は、現在平安病院を始め県内外の病院施設で活躍しています。一般科で研鑽を積んだ後に、精神科看護を志したいと話す卒業生も多く、精神科実習が貴重な経験であることが窺えます。今後とも熱心なご指導を賜りますようお願い申し上げます。(以上教員より)

今回初めて精神看護学実習を行い、患者さんとの関わり方をはじめ、多くの戸惑いや葛藤を体験しましたが、各病棟のスタッフの皆様により優しくまた熱心にご指導頂きましたおかげで、患者さんと良好な関係を築くことが出来ました。この実習での学びを自分自身の看護の糧として、今後の実習に繋げていきたいと思っております。ありがとうございました。(以上学生一同)



## 平成23年上期消火避難訓練

平成23年7月12日(火)に上半期の消火避難訓練を行いました。当日は晴天に恵まれた良い訓練日和となりました。

出火想定部署を南4階病棟に予定して計画を立てていたのですが、具合が急変した患者様が発生したため急きよ直前に北2階病棟へ訓練場所を変更する事となりました。職員もいきなりの変更であわてていましたが訓練はスムーズに行う事が出来ました。出火想定場所を変えた事でいざという時の防災意識が深まったという事もあり、結果的に良い訓練となりました。

防災訓練では毎回予期しない事がいろいろと発生しますが、そのおかげで院内の防災体制を改善していきますので、定期的な訓練はとても大切である事を実感させられます。患者様の命を預かる施設として今後も防災対策についてはしっかりと行っていきます。(総務部 NK)



## ちょっと聞いてみた。

P.N. 佐☆次田



## 編集後記

産みの苦しみとはよくいいますが、広報誌へいあんリニューアル第二号が試行錯誤の日々を経てやっと完成しました。物事を一から始め、形にするということは大変なことなんだと改めて感じています。挑戦はまだ始まったばかり。手にして気軽に読める広報誌を目指してがんばります。

G.K

## 新人職員紹介



【氏名】上江洲 琢也  
【所属】南2階病棟  
【職種】看護師  
看護師としての初めての勤め先が精神科ということに、戸惑いや難しさも感じますが、その分やりがいも大きく感じます。平安病院の一職員としての誇りを持って頑張ります。



【氏名】溝口 健  
【所属】北3階病棟  
【職種】准看護師  
先輩方に毎日仕事を教えて頂きながらなんとか業務をこなしています。「患者様にとって最善の事は何か?」「自分に出来る事は何か?」を常に考えながらスタッフとも良く話し合って良い看護を提供出来ればと思います。



【氏名】外間 巨  
【所属】南3階病棟  
【職種】介護福祉士  
4月1日に入職し、最初は分からない事も多く大変でしたが、最近では仕事の方にも慣れてきました。今後も自分の技術を磨き、多くの経験を積み頑張りたいと思います。



【氏名】上地 正史  
【所属】総務部  
【職種】総務  
4月1日より、総務部で勤務しております上地正史です。昭和50年生まれの36歳、妻1人、子2人の4名家族です。「仕事は情熱を持って楽しく元気に」をモットーに取り組んで参りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



【氏名】山本 諭希  
【所属】診療部 心理療法係  
【職種】心理士  
心理療法係研修生の山本諭希です。他部署の方からもいろいろ教えて頂き、患者さんや利用者さんの為に出来る事をたくさん勉強したいと思っています。短い期間ですが、ご指導をどうぞ宜しくお願いします。



【氏名】富樫 恭平  
【所属】診療部 心理療法係  
【職種】心理士  
心理療法係に研修生として2年間お世話になります。富樫恭平と申します。短い期間ではありますが、出来るだけたくさんの方の事を学び、一人前の心理士として、精神科医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。



# わたしの手

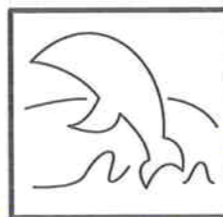
このページは、作品・思い・声を紹介しています

今回は、作業療法に参加しているTさんの作品と思いを紹介します。

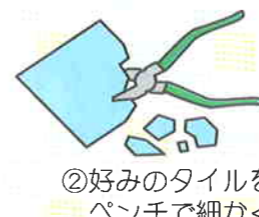
タイトル「ジャンプ」

### 制作過程

「ジャンプ」ができるまで ~タイルモザイク~



①下絵をかきます



②好みのタイルをペンチで細かく砕きます



③下絵にタイルを貼り付けます



④石こうで固めてできあがり!

### Tさんの思い

イルカががんばってジャンプしている姿。がんばったら最後にはいいことがある。がんばることに悪いことはない。

はじめは「どうかな?できるかな?」と感じたが、少しづつゆっくり作っていった。下絵を描くとき「難しいな...」と思ったが、やっていくうちに「こんなこともあるな。あんなしたいな。」とアイデアが出てきた。

あきらめなくて良かった。「自分ってこんなことできるんだ」って気づいた。家族に見てもらいたい。私もがんばっていると伝えたい。がんばる気持ちを持ち続け、これからもゆっくりゆっくりやっていきたい。

## 院内家族会「あゆみ会」

当院では通院・入院患者様のご家族を対象に月1回「癒しあい、分かち合いの場」として院内家族会「あゆみ会」を開催しております。

平成23年4月～7月までに、医師、薬剤師、当事者を招いて「統合失調症について」「薬の副作用について」「当事者の心」などをテーマで開催いたしました。また、ご家族が日頃困っていることや聞きたいことなどを自由に話す場も設けており、「勉強になった」、「胸の内を話せてよかった」などのご意見をいただいております。

今後も多くのご家族のお力になれるよう様々な企画を予定しておりますのでお気軽にご参加下さい。 ※当院への通院、入院されている患者様のご家族が対象になりますのでご了承下さい。

毎月第4金曜日 14:00～16:00 場所：当院南館3階 会議室

- 参加費無料で申し込みの必要はございません。
- ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡下さい。
- なお、ご希望があれば毎月開催案内を郵送できますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ：医療相談室 あゆみ会担当まで TEL. 878-6467